

燃料電池車運転のアドバイス

経済的な運転のためには、次のことを心がけてください。

FC システムインジケータの利用

マルチインフォメーションディスプレイのFC システムインジケータの表示をエコエリアの範囲に保つことで、走行距離をのばすことが可能です。(→P.95)

アクセルペダル・ブレーキペダルの操作

急加速・急減速を控え、スムーズな運転を心がけましょう。ゆるやかに加速・減速することで、余分な燃料消費を抑えることができます。

減速時のブレーキ操作

減速時は、早めに、ゆるやかなブレーキ操作を行いましょう。減速時に発生する電気エネルギーをより多く回収することができます。

渋滞

加速・減速のくり返しや、長い信号待ちは燃費を悪化させます。お出かけ前に交通情報を確認するなどして、なるべく渋滞を回避するようにしましょう。また渋滞の際は、ブレーキペダルをゆるめて微

前進し、アクセルペダルをあまり踏まないようにしましょう。余分な燃料消費を抑えることができます。

高出力での運転

燃料電池車は、電気自動車と同様に、急な上り坂や高速走行など高出力での運転時に燃費が悪化します。

速度を抑え、一定速度で走行しましょう。

エコドライブモードの利用

エコドライブモードを使用すると、通常にくらべてアクセルペダルの踏み込みに対するトルクの発生がゆるやかになります。また、エアコン（暖房／冷房）の作動を抑え、燃費向上につながります。

(→P.375)

エアコンの ON/OFF

- 必要時以外はエアコンスイッチを OFF にしましょう。余分な燃料消費を抑えることができます。
夏季：外気温が高いときは、内気循環モードに設定しましょう。エアコンへの負荷が減り燃費向上につながります。
冬季：過剰な暖房を避けると、燃費向上につながります。また、シートヒーターやステアリングヒーターの活用も効果的です。
(→P.400)
- エコ空調モードを使用することで、エアコンが ON のときでも

燃料消費を抑えることができます。(→P.397)

タイヤ空気圧の点検

タイヤ空気圧はこまめに点検しましょう。タイヤ空気圧が適切でないと、燃費の悪化につながります。また、冬用タイヤは転がり抵抗が大きいため、乾燥した路面では燃費の悪化につながります。季節、道路状況に応じて適切なタイミングでタイヤを交換しましょう。

荷物

重い荷物が積まれていると、燃費が悪化します。不要な荷物は、積んだままにせず降ろしましょう。また、大型ルーフキャリアの装着も重い荷物と同様に燃費の悪化につながります。